

北川まちづくり計画 －笑顔で安心して暮らせるまち北川－

1 計画の目的

少子高齢化・人口減少が進展するまちにあって、自分たちのまちを見つめ直し、地域の将来像をみんなで共有し、「笑顔で安心して暮らせるまち北川」のまちづくりをめざします。このため、まちづくり計画アンケート調査の結果等により北川の現状と解決すべき課題を地域のみなさんが共有し、地域全体として今後のまちづくりに取り組む際の指針とすることを目的とします。

2 まちづくり計画の期間

北川まちづくり計画は、誰もが大切にされ、笑顔で安心して暮らせるまち北川を推進していくため、２０２５年度（令和７年度）を初年度に、２０３４年度（令和１６年度）までの１０年間とします。

ただし、社会情勢の変化や住民ニーズの変化などに対応していくため、必要に応じて見直すものとします。

3 北川の概要

笠岡市の中心地から約１２キロメートルの北部に位置し、車で約１５分程度の距離にあり、井原・矢掛へは約７キロメートルの位置にあります。東から南に阿部山と尾坂川、北に小田川西は浄瑠璃山に囲まれのどかな田園風景の広がりを見せ、米作が多く笠岡の米どころといわれている地域で集落が点在しています。しかし、河川氾濫や急傾斜地崩壊などの災害にも見舞われやすい地域です。

歴史的には古墳も多く、奈良時代には荘園にもなっており古くから栄えており、伝統行事も続いているところもありますが、観光資源としては少ない地域です。

交通面では、主要県道が通っておりますが、路線バスは少なく、どこへ行くにも車が必要となります。車で笠岡へは１５分井原・矢掛へは１０分かかります。

また、企業は少なく、近隣の市町へ勤務しており、兼業農家の多い地域です。

近年、少子高齢化・人口減少が進み令和６年４月１日で、人口１８０２人、高齢化率４４．４％となっています。

令和６年３月３１日現在

人口・世帯数 １８０２人（男８４８人、女９５４人） ８８５世帯

６５歳以上人口（比率） ８００人（４４．４％）

１８歳以下人口（小学生） １９８人（７６人）

住民基本台帳による

4 北川の現状と課題（住民アンケートや検討委員よりの抜粋）

現状等	課題等
*暖かくて親切な人が多い *自然環境が良い *家族や知人とのつながりが深い *防犯・防災の面で比較的安心できる *子供や若い人が少なく高齢化が進んでいる *田舎で何もない *交通の便が悪く買い物に不便 *道路環境が整備されていない。 *賑やかさや楽しさがない *医療機関や福祉施設がない *働く場所がない	*地域の環境整備 *耕作放棄地・空き家対策 *農業後継者 *河川・道路の整備 *歴史や文化の継承 *鳥獣害対策 *商工業振興・企業誘致 *買い物・医療機関利用者の対策 *住民が安心安全に暮らしていけるまちづくり（自主防災・消防・防犯） *災害対策 *少子化対策（人口減少の歯止め） *高齢者対策 *地域ぐるみでの子どもの見守り育成 *文化スポーツ対策 *イベントのあり方 *公園等の整備

5 活動目標

美しい自然環境を守り、住民のふれあいや支え合いのある「笑顔で安心して暮らせるまち北川」を、各自治会や各種団体等と連携しながら進めていきます。

故郷に愛着を持った「北川っ子」を育み、若い人たちが定着し、活力あるまちづくりをめざします。

6 活動指針

- 豊かな自然と歴史文化のまち
- 地域特性の活力あるまち
- 安全安心して暮らせるまち
- 高齢者・子育てにやさしいまち
- 豊かな人間性を育むまち
- みんなでつくる協働のまち

7 分野別まちづくり計画

別紙

8 計画の策定等の年月日及び策定者について

令和４年１２月 アンケート配布

令和５年２月～３月 アンケート開封・集計

令和５年９月４日 第１回地域計画検討委員会

令和５年１１月２９日 第３回地域計画検討委員会

令和６年３月１５日 理事会報告

令和５年１月 アンケート回収

令和５年７月 アンケート結果地区民配布

令和５年１０月２５日 第２回地域計画検討委員会

令和６年２月１４日 第４回地域計画検討委員会

令和６年５月２２日 総会報告

